

# 地区研修協議会

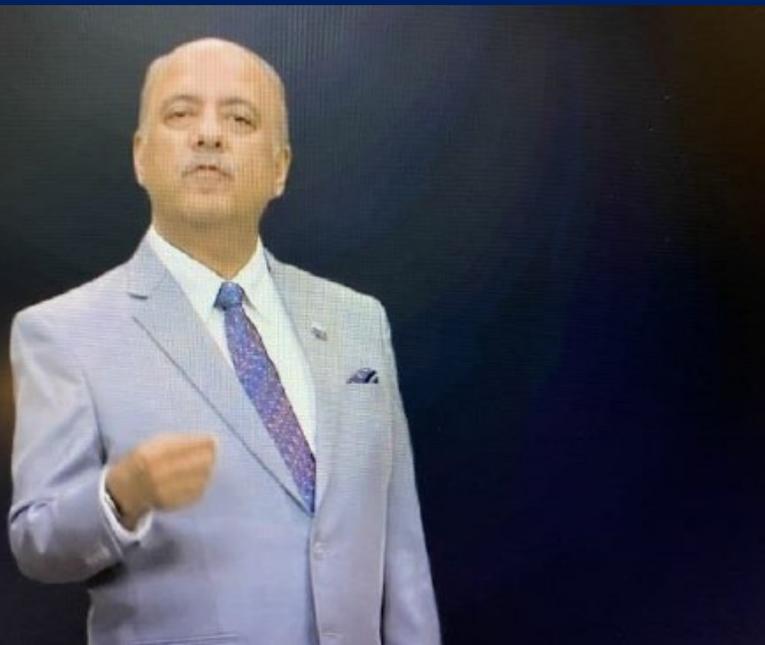
2021年4月18日

国際ロータリー第2780地区

ガバナーエレクト 田島 透

(ふじさわ湘南 R C)

# シェカール・メータRI会長が発表した2021-22年度のテーマ



**奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために**

**ほかの人のために生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、  
自分の人生の最高の生き方である。**

誰かのために生きてこそ人生には価値があることを心から実感できた時、単なるロータリークラブ会員から真のロータリアンに成長できたと感じ、以来「超我の奉仕」を人生の指標としていると語るメータ会長が掲げた今期のテーマ

**「SERVE TO CHANGE LIVES」(奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために)**

# RI会長方針6つの柱

SERVE TO CHANGE LIVES

EACH ONE  
BRING ONE

会員の増強

120万人から130万人へ

EMPOWERING GIRLS

女子のエンパワメントに焦点

DO MORE  
GROW MORE

もっと行動し、  
もっと成長する

ROTARY DAYS  
OF SERVICE

ロータリー奉仕デーの実施

END POLIO NOW

ポリオの完全根絶に向けて

10月24日世界ポリオデー

ENVIRONMENT THE 7th  
AREA OF FOCUS

7番目の

重点分野「環境保全」

# 2021-22年度 優先活動項目

## 1. 会員の増強 120万人から130万人へ EACH ONE BRING ONE

我々ロータリークラブが今後も継続して世界にインパクトをもたらす奉仕プロジェクトに取り組んでいくためには、「奉仕は誰かの人生だけでなく自分の人生も豊かにする」ということを理解する、多くのロータリアンの仲間が必要です。そこで今期は、**120万人から横ばいの状態が続いている会員数を130万人に増やすこと**を目標に掲げ、そのために**会員一人ひとりが、まずは一人の会員を入会させる**ことを目標とします。

## 2. 女子のエンパワメントに焦点を当てる

世界には女子だからという理由で差別や不利益を受けたり、与えられるべき機会が与えられない状況が多数存在します。そこで今期は、「**女子のエンパワメント**」に焦点を当て、「多様性」、「公平さ」、「開放性」を責務とする我々ロータリアンがその改善に立ち上がります。

# 2021-22年度 優先活動項目

## 3. ロータリー奉仕デーの実施 DO MORE GROW MORE

より多くの同じ理念を持つロータリアンを増やすために、世界各地で7つの重点分野に焦点をあてた7回の会長主催会議の開催と、ロータリアンとローターアクター、そして一般市民の参加を促すための**ロータリー奉仕デーを実施**します。

## 4. ポリオの完全根絶に向けて BIG DREAM

我々が30年間活動を続けたことも大きな力となり、アフリカではついに昨年10月に全域においてポリオの根絶宣言がなされ、残る地域は中東2カ国などのごく一部の地域のみとなりましたが、今期も**完全根絶に向けてポリオ根絶キャンペーン**と引き続き**寄付活動を継続**していきます。

## 5. ロータリーの7番目の重点分野として新たに「環境保全」を追加

これまでのロータリーの6つの重点分野「平和と紛争予防・解決」「疾病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「基礎教育と識字率向上」「経済開発と地域開発」に加え、新たに**「環境保全」**が追加されます。

# 国際ロータリー第2780地区 2021-2022年度 地区方針

## 地区ビジョンを実現を目指します

### ポリオ根絶と会員増強

DO MORE 『END POLIO』 GROW MORE 『MEMBERSHIP』

### 地区活動及びクラブサポートの重点項目

会員基盤の強化、奉仕活動の充実、これらはロータリーの活動をもっと拡大、拡散し、より良い世の中を創るというロータリーの基本理念を達成するために必要不可欠であり、毎年国際ロータリー会長から様々な形でメッセージが発信されます。

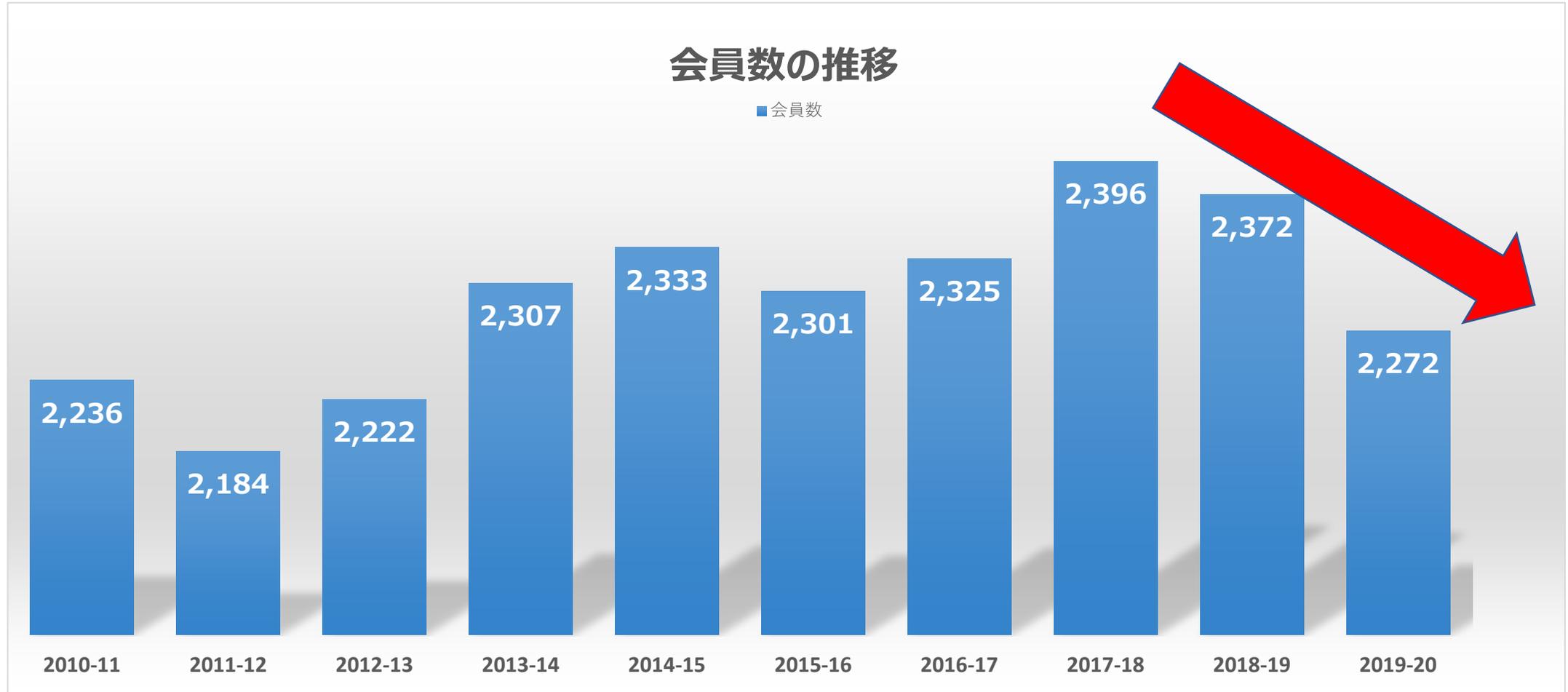
ロータリアンは、その理念や目的に共感し、それを行動に移すことで目的の達成に貢献することが求められています。そしてそのことを通じて自らの人生もより豊かにする機会を得ています。

2021-2022年度の2780地区の活動方針及重点項目は、メータ会長の方針も踏まえ、次の4項目を挙げさせていただきます。

## 会員基盤

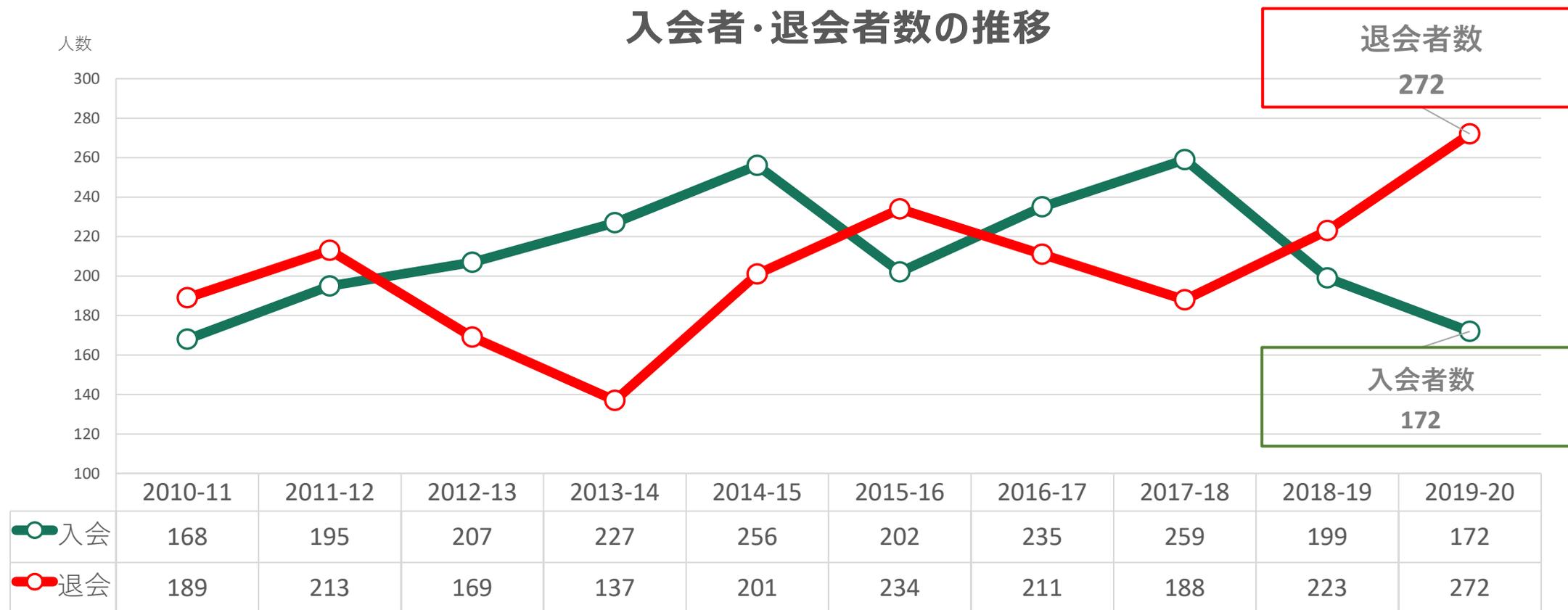
【会員数の推移】は 2017-18年度（2396名）をピークに減少しています。

昨年は2273名とピークから124名の減少となりました



## 【入会者数と退会者数の推移】

毎年160～250名の入会者に対し退会者数は140～270名となっており、2年前より退会者数の増加と入会者の減少が目立っています。昨年は入会者数172名に対し退会者数272名でマイナス100名でした



## 【入会者と退会者の推移】

過去10年間に2120名の新会員が入会し2037名の退会者がいました。

過去10年間の入会者数（2120名）と昨年の会員数（2272人）はほぼ同じような人数となっています

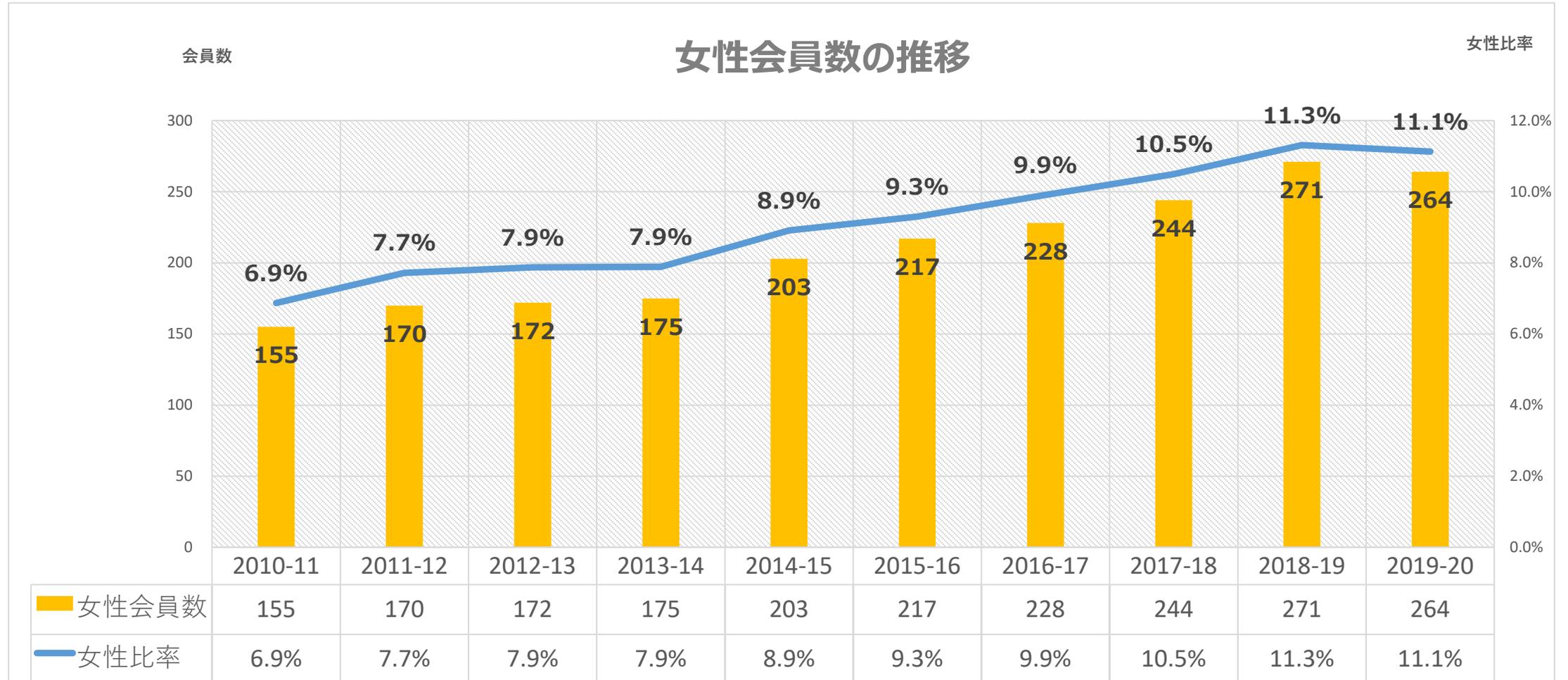
### 過去10年間の入会・退会者数・2019-20年度会員数比較



## 【女性の会員数と女性会員比率】

女性会員数は毎年増加の傾向にあります（昨年は微減）

女性会員比率は11.1%です



# 地区方針

活動方針 「地区ビジョンの実現」を目指します

活動目標 「ポリオ根絶と会員増強」

DO MORE 「END POLIO」 GROW MORE 「MEMBERSHIP」

奉仕を通じ会員基盤を強固なものにしよう

## 行動計画

- **RI 会長テーマの理解と促進のサポート**

- ・クラブが、RI 会長テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」を理解・活用してロータリーのビジョンに沿って活動できるようサポートを行う
- ・目標達成のため、全クラブにロータリー賞への挑戦を推奨し、アドバイスする

- **「地区ビジョン」の実現を目指します**

# 【 地区活動方針 ポリオ根絶と会員増強 】

## 「DO MORE END・POLIO GROW MORE MEMBERSHIP」

地域社会や人々を元気に、そして豊かにするための活動の推進  
(奉仕の実践)

世界ポリオデー

ロータリー奉仕デー

会員増強維持拡大

そのためには、「奉仕は誰かの人生だけでなく、自分の人生も豊かにする」ということを心から実感して行動する、そしてより多くの人々にロータリーの活動を理解していただく機会を提供することで会員基盤を強固にする

地区行動目標として「地区ビジョンの実現」を目指します

私たちは、地域社会の変化とニーズととらえ、地域社会にインパクトをもたらし、多様な人々との出会いとつながりを活かして、良い奉仕を実践するために行動します

# 地区方針 4つの柱

## 優先項目 1 地域社会の変化とニーズを捉える

変化に適応できる組織への対応

1. 地区ビジョンと行動計画の理解と推進
2. クラブ・フューチャービジョン会議の開催
3. クラブ・デジタル化の推進

## 優先項目 2 IMPACT 地域にインパクトを与える

1. 世界ポリオデー（10月24日）
2. 会員基盤強化

9月25日～10月24日  
イメージ向上・会員増強月間

## 優先項目 3 Encounter

様々な人々との出会いと繋がり

1. 地域で活動するより多くの人たちとのネットワークを築く
2. 青少年への支援（インターアクト・ローターアクト・米山奨学生など）

## 優先項目 4 Action（行動します）

1. ローターリー奉仕デー
2. 1クラブ1奉仕事業

# 優先項目1： 地域社会の変化とニーズをとらえる

## 時代の変化に適応する組織の醸成

### ①地区のビジョン・行動計画の理解と推進

クラブ戦略計画の立案（フューチャービジョンの策定）と目標設定のサポートおよびアドバイス

行動計画立案のサポート体制の推進

全クラブにおける「行動計画」策定を目指す

**「クラブ・フューチャービジョン会議」の開催**

### ② 変化に適応できる組織への対応

**「クラブに変化と成長を」（柔軟性のあるクラブ運営）**

**「クラブ・デジタル化の推進」（全員がマイロータリーへ登録へ）**

# 優先項目2:地域社会にインパクトをもたらす

## 地域社会に開放的な活動を推進し、基盤を広げる

### ① ポリオ根絶に向けた横断的な活動の推進

ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調する。

**10月24日 「世界ポリオデーの開催」**

**(仮)「ポリオ根絶サミット IN 2780」**

**(仮)「ポリオ根絶・新型コロナ鎮静祈願祭」**

### ② 会員増強維持拡大 地区会員数:2396名以上・女性会員比率15%

・新会員ならびにより多様な会員の入会を促すための行動喚起として、  
「Each One, Bring One(みんなが一人を入会させよう)」を強調する。

# 優先項目3:多様な人々との出会いとつながり

地域で活動するより多くの人たちとのネットワークを築く

## ① 「若い人たちへの積極的支援」

ローターアクトクラブ及びインターアクトクラブの拡大・

IAC、RAC、米山奨学生にロータリー活動への積極的なかわりを促す。

## ② 「将来のリーダーの発掘、育成」

ロータリーの将来のリーダー発掘、育成(多くの若いメンバーの地区への出向)

奉仕活動を通じて地域社会とのネットワーク・地域リーダとの絆の強化

# 優先項目4:積極的に行動します

## クラブの積極的行動への促進と支援

### ①「ロータリー奉仕デー」

- ・従来のIMを「ロータリー奉仕デー」の開催に変えて実施する
- ・地域社会により大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトの実施。

### ②「1クラブ1奉仕事業」

- ・地域の現状に焦点を当てインパクトのある社会奉仕活動を目指す

### ③ロータリー会長賞への挑戦

### ④ヒューストン国際大会への参加

## 数値目標

1. 会員数 : 2396名以上 EACH ONE BRING ONEの推進
2. 女性会員比率 : 地区での15%
3. ロータリー財団寄付 : 年次基金200ドル/会員
4. ロータリー財団寄付: 各クラブベネファクター: 1名以上
5. ロータリー財団寄付ゼロクラブ: セロとする
6. ポリオプラス寄付 : 40ドル/会員
7. 米山記念奨学金寄付: 2万円/会員(普通、特別寄付合計)
8. 米山記念奨学金寄付ゼロクラブ: セロとする